

東松島市オレンジセーフティネット事業の開始について

本市では、令和2年6月1日から東松島市オレンジセーフティネット事業を開始しましたのでお知らせします。

これまで、高齢者の見守りについては「高齢者 SOS ネットワーク事業」により、石巻管内の59の事業所の協力をいただきながら進めてきておりますが、この度、オレンジセーフティネット事業を導入し、さらなる見守りの強化を図って参ります。

1 オレンジセーフティネットの概要

スマートフォンアプリにより、地域の協力事業所から迅速な検索協力が得られるオレンジセーフティネットを導入することで、リアルタイムでの検索依頼の実施や検索対象者の写真等も含めた情報共有、さらには、協力事業所とのネットワークの構築を行い、認知症高齢者の方の見守りの強化を行います。

2 オレンジセーフティネットの特徴

(1) 検索活動の広域化

全国横断的に検索協力依頼が可能。(徐々に範囲を広げることも可能)

(2) 検索活動の見える化

検索協力者の人数、位置情報が表示され、検索協力者の状況を把握することができる。

(3) 検索情報の共有

グループトーク機能により、検索状況の情報をリアルタイムで発信、確認することが可能。

(4) 個人情報の保護

行方不明者の発見や検索依頼情報を取り下げた場合、個人情報が非表示に切り替わる。

3 登録の状況 (R2.7.31時点)

オレンジセーフティネット協力事業所数：7事業所

(福祉関係事業所：5、その他：2 (JR石巻駅、橋本道路))

事業対象者の募集に当たっては、高齢者 SOS ネットワーク事業登録者に登録を呼びかけていきます。